

環境に配慮した林業再生を考える

— 森林の利用と生物多様性の保全をどう両立させるのか —

木材の多様性



生物の多様性



平成24年 2月13日月

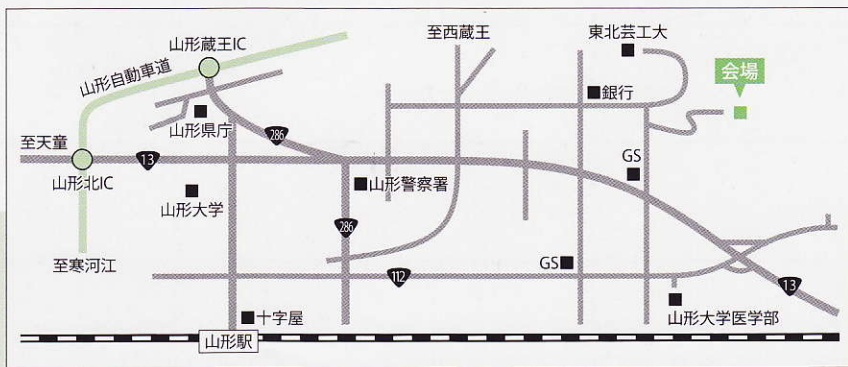
13:00~17:00 [受付12:30から]

会場 ヒルズサンピア (山形市蔵王飯田) 蔵王の間
〒990-2333 山形県山形市蔵王飯田637 TEL 023-631-1555

入場/参加料
無料



2011・国際森林年



■参加申し込みの方法 FAXかEメールでお申し込み下さい。詳しくは裏面をご覧ください。

主催 / 山形県林業等再生協議会 やまがた生態圏ネットワーク 後援 / 山形県森林研究研修センター

開催趣旨

森林をはじめとする自然環境が私たちの生活の基盤として非常に重要であることは、語り言葉として聞く機会があっても、具体的なイメージを持ち、自らが適正に保全していくことの重要性を理解する機会は少ないのではないのでしょうか。

森林・林業を取り巻く状況も変化し、森林の保全と利用は一体として考えることが必要となっており、今や、森林環境の保全のみならず、生物多様性に配慮した森づくりを推進しなければ良好な森林生態系を維持することができないのではないかと危惧されています。

このような背景から、林業関係者のみならず、広く県民の皆様に山形県の自然環境の実態を再認識していただくとともに、これを適正に評価することの重要性を学んでいただくことをねらいとして、自然環境の保全に取り組まれている方々と連携しながら、シンポジウムを開催するものです。

プログラム

■基調講演「種多様性を生かした林業再生」[13:10～14:10]

東北大学大学院農学研究科 教授 清和研二氏

■事例報告(リレー報告形式) [14:20～15:50]

- 1.林業の変遷と森林構造の変化
- 2.野生鳥獣の動態
- 3.ホットスポット及び絶滅危惧種の実態
- 4.河川・湖沼の生態
- 5.森林病虫害の実態
- 6.市民活動としての生態系保全の現状

■総合討論 [16:00～17:00]

テーマ「森林資源の利用と生物多様性を両立させるには」 コーディネーター 山形大学農学部 教授 野堀嘉裕氏

■問合せ・申込先

やまがた生態圏ネットワーク設立準備事務局(山形県森林研究研修センター内) 佐藤
TEL 0237-84-4301 FAX 0237-86-9377 E-mail yshinrinse@pref.yamagata.jp

【林業再生シンポジウム 参加申込書】

お名前	所属団体	ご住所	連絡先